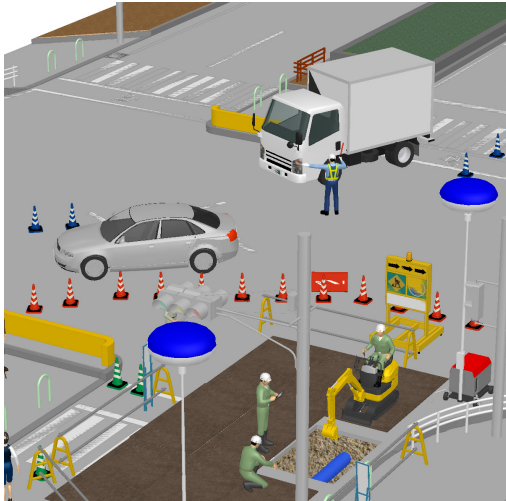


体験版と製品版の「レンダリング」「3D部品」の違いについて

「レンダリング」の違い

製品版では、光や影、素材の質感などを考慮して3Dモデルからリアルな画像を作成する「レンダリング処理」が可能です。

●体験版（レンダリング処理無し）



●製品版（レンダリング処理有り）

日中
(12:00)



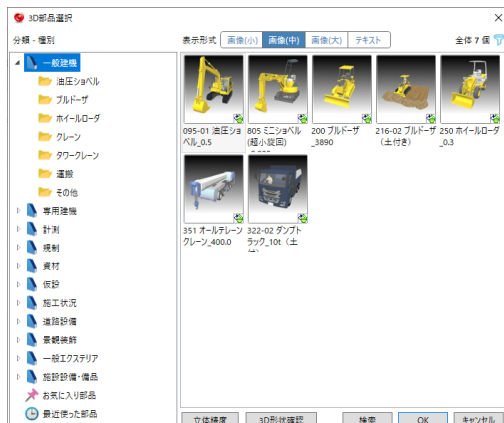
夜間
(00:00)



「3D部品」の違い

製品版には、体験版に比べて 約75倍 の「3D部品」が収録されていて使用可能です。

●体験版（約30個）



●製品版（約2,250個）

